

記者発表資料  
平成22年9月7日

## 医聖華岡青洲生誕250年記念事業 記念式典・シンポジウムの開催

医聖華岡青洲生誕250年記念事業として、紀の川市と共催により記念式典とシンポジウムを開催いたしますので、是非ともご参加ください。

### 記

趣旨：世界で初めて全身麻酔手術に成功した医聖「華岡青洲」の生誕250年を記念して、その偉大な業績を讃え、そして郷土の誇りとして後世に伝えるため、記念式典とシンポジウムを開催します。

なお、シンポジウムでは、パネリストがそれぞれの立場で、華岡青洲について語り、その功績と現在に繋がる医の精神を顕彰します。

日時：平成22年10月23日（土）（華岡青洲の生誕日）13：30～16：30

場所：粉河ふるさとセンター 大ホール（紀の川市粉河580番地）

交通：JR・和歌山線粉河駅から南東へ約1.5Km（徒歩約15分）  
バス・和歌山バス「粉河」バス停下車徒歩5分  
車・国道24号線粉河交差点より南へ、約50m先左折

主催：和歌山県、紀の川市、医聖華岡青洲生誕250年記念事業実行委員会

後援：和歌山県医師会、和歌山県病院協会、那賀医師会、日本麻酔科学会、和歌山県立医科大学

内容：記念式典（13：30～15：00）

紀の川市上名手小学校の学習発表  
華岡青洲顕彰標語・作文受賞者の表彰等

シンポジウム（15：00～16：30）

テーマ「医聖華岡青洲を語る」

・特別講演 畑埜 義雄 和歌山県立医科大学麻酔科学教室教授  
（医聖華岡青洲顕彰会理事）

・パネルディスカッション  
コーディネーター

仁坂 吉伸 和歌山県知事

パネリスト（五十音順）

有吉 玉青 作家、大阪芸術大学教授

（「身がわりー母・有吉佐和子との日日」で坪田譲治文学賞受賞）

板倉 徹 和歌山県立医科大学学長（医聖華岡青洲顕彰会副会長）

畑埜 義雄 和歌山県立医科大学麻酔科学教室教授

（医聖華岡青洲顕彰会理事）

古田 求 脚本家（NHKドラマ「華岡青洲の妻」の脚本を手掛ける）

入場料：無料

問い合わせ先		
担当課	担当者	電話
文化国際課文化振興班	中村、田嶋	2052、2050
医務課公立大学法人班	中川、国部	2085、2083